

1. ODA事業への参画促進

(1) 既存のNGO参画型事業の拡充

- ①草の根技術協力事業案件の拡充
- ②民間提案型プロジェクト形成調査の積極的活用
- ③有識者評価への参画
- ④NGOを受け皿とするJICA本邦研修拡充
- ⑤青年海外協力隊事業とNGOの連携強化 等

(2) 無償資金協力へのNGOの参加機会の拡充

無償資金協力事業における更なるNGO参画の促進。

(3) NGO委託型事業の新規導入の検討

プロジェクト方針を政府側が立案し提示、NGOがこれに応札し主体的に事業を実施する方途を検討。

2. NGOのキャパシティ・ビルディング促進

(1) <長期研修> 欧米主要NGOにおける実践的キャパシティ・ビルディング
「NGO長期スタディ・プログラム」の新設
(2) <短期研修> 専門性向上のための研修
① NGO若手スタッフ短期インキュベーション・プログラムの新設 ② NGOの案件形成・実施能力向上の各種研修の拡充
(3) 連携促進、ヘルプ機能の充実
① 専門家によるNGOへの技術支援 ② NGO-JICAジャパン・デスク（NGOデスク）の拡充 ③ アフリカ・アジアNGOネットワーク・ワークショップ開催 ※その他、既存の各種セミナー、相談員などの制度をニーズに応じ、維持・拡充。
(4) NGO事業におけるPDCAサイクルの確立
「日本NGO支援無償資金協力・効果検証プログラム」の新設

3. N G Oと学界・民間・政府間の人材交流促進

J I C A国際協力キャリア情報サイト「PARTNER」を基点とした交流・連携促進
国際協力キャリアパス・セミナーを実施

(了)